

さいたま市年表(平成13年5月～平成21年12月)

年	月	主な出来事
平成13年	5月	さいたま市誕生
平成13年	5月	さいたま市議会として初の議会開会(5月臨時会)
平成13年	5月	さいたま市長選挙執行。初代市長に相川宗一氏が当選
平成13年	5月	武蔵浦和駅市民の窓口が武蔵浦和支所に変わる
平成13年	5月	谷田連絡所と南浦和連絡所が統合され、谷田市民の窓口が開設
平成13年	10月	周産期母子医療センターが開設(市立病院内)
平成13年	10月	埼玉スタジアム2002がオープン。初試合は浦和レッドダイヤモンドVS横浜F・マリノス
平成13年	10月	さいたま市誕生記念式典(さいたまスーパーアリーナ)
平成13年	10月	市章を制定
平成13年	11月	埼玉スタジアム2002で初の国際試合が開催。日本代表VSイタリア代表
平成13年	12月	市立浦和南高校が第80回全国高校サッカー選手権大会に出場
平成14年	2月	大谷場東小・大谷場中で小・中学校一体型の新校舎が落成
平成14年	2月	北浦和バスターミナルが完成
平成14年	2月	NHKのど自慢が開催(大宮ソニックシティ)
平成14年	3月	東北自動車道浦和インターチェンジが全面開通
平成14年	3月	浦和学院高校が第74回選抜高校野球大会に出場
平成14年	4月	さいたま市保健所が開設(埼玉県大宮合同庁舎内)
平成14年	5月	さいたま市誕生1周年記念式典(文化センター)
平成14年	5月	市の木(ケヤキ)・市の花(サクラソウ)・市の花木(サクラ)を制定
平成14年	5月	馬宮コミュニティセンターが開設
平成14年	6月	2002FIFAワールドカップが開催(5月31日から6月30日まで。埼玉スタジアム2002で日本代表初戦と準決勝が行われる)
平成14年	8月	浦和学院高校が第84回全国高校野球選手権大会に出場
平成14年	11月	さいたま市商工見本市(コラボさいたま2002)が開催(大宮ソニックシティ。以後毎年開催)
平成14年	12月	東浦和第一土地区画整理事業の換地処分が完了。大字大牧、大字大間木、大字井沼方、大字蓮見新田、大字中尾の各一部が東浦和1～9丁目となる
平成14年	12月	浦和東警察署が開署
平成15年	3月	大宮南部浄化センターに自然庭園が完成
平成15年	3月	浦和学院高校が第75回選抜高校野球大会に出場
平成15年	3月	浦和駅西口南第三地区第一種市街地再開発事業竣工式(エイベックスタワー浦和)
平成15年	4月	政令指定都市に移行し、9の行政区を設置
平成15年	4月	政令指定都市移行記念式典(さいたまスーパーアリーナ)
平成15年	4月	市の歌「希望(ゆめ)のまち」を発表
平成15年	4月	名誉市民賞を贈呈(井原勇氏・新藤享弘氏)
平成15年	4月	西区・見沼区・桜区・南区でコミュニティバスの運行開始
平成15年	4月	児童相談所が開設
平成15年	4月	こころの健康センターが開設
平成15年	4月	さいたま市議会議員一般選挙執行
平成15年	4月	さいたま新都心土地区画整理事業区域西側地域の換地処分が完了。大宮区、中央区、浦和区にある上木崎1丁目、北袋町1丁目、吉敷町2丁目、上落合1丁目、大字上落合、錦町の各一部が中央区新都心となる

さいたま市年表(平成13年5月～平成21年12月)

年	月	主な出来事
平成15年	5月	新浦和橋有料道路(国道463号バイパス)が無料化
平成15年	5月	下落合コミュニティセンターが開設
平成15年	5月	記念総合体育館「Vアリーナ」が開設
平成15年	6月	さいたまシティカップ2003が開催。浦和レッドダイヤモンドズVSフェイエノールト・ロッテルダム(埼玉スタジアム2002。以後平成23年まで毎年開催)
平成15年	7月	各区で区民会議発足
平成15年	8月	桜消防署が新庁舎へ移転
平成15年	8月	住民基本台帳ネットワークシステムが本格稼動
平成15年	10月	さいたま市民まつり(咲いたまつり2003)が開催(以後毎年開催)
平成15年	11月	北消防署植竹出張所が新庁舎へ移転
平成15年	11月	浦和レッドダイヤモンドズが「リーグ・ナビスコカップ」初優勝(国立霞ヶ丘競技場)
平成16年	3月	北部拠点宮原地区内の都市計画道路が開通
平成16年	3月	大宮鐘塚A地区第一種市街地再開発事業竣工式(シーノ大宮)
平成16年	3月	地上デジタル放送用のタワー建設に向けた「さいたまタワー実現大連合」が設立
平成16年	3月	小学生全員に「防犯ホイッスル」を貸与
平成16年	3月	市民医院大宮が閉院
平成16年	4月	女性・労働福祉会館が高鼻コミュニティセンターとして開設
平成16年	4月	障害者更正相談センターが開設(大宮区役所内)
平成16年	4月	さいたま商工会議所が設立
平成16年	4月	ショッピングモール「ステラタウン」がオープン(北部拠点宮原地区)
平成16年	5月	シーノ大宮センタープラザが開設(生涯学習センター・桜木公民館)
平成16年	5月	大久保東公民館・児童センターが開設
平成16年	5月	秋葉の森総合公園が開設
平成16年	5月	首都高速埼玉新都心線が開通
平成16年	6月	寺前地下道が開通
平成16年	7月	火葬施設「大宮聖苑」が開設
平成16年	7月	桜木図書館が開設(シーノ大宮センタープラザ内)
平成16年	8月	さいたま市と岩槻市の合併調印式
平成16年	8月	浦和学院高校が第86回全国高校野球選手権大会に出場
平成16年	9月	第59回国民体育大会(彩の国まごころ国体)夏季大会が開催
平成16年	9月	ショッピングモール「コクーン新都心」が開設
平成16年	10月	第59回国民体育大会(彩の国まごころ国体)秋季大会が開催
平成16年	10月	北部拠点宮原地区がまちびらき(ノーザンハートきたまち)
平成16年	10月	新潟県中越地震が発生(10月23日)。市内でも東北自動車道浦和インター・東武野田線などに影響
平成16年	10月	新潟県中越地震に伴う災害支援活動を行う
平成16年	11月	第4回全国障害者スポーツ大会が開催
平成16年	11月	浦和レッドダイヤモンドズがセカンドステージ優勝(駒場スタジアム)
平成16年	11月	さいたまレINAS(浦和レッドダイヤモンドズ・レディースの前身)がL1リーグ優勝
平成16年	12月	さいたま市議会議員補欠選挙(南区)執行
平成16年	12月	都市計画道路第2産業道路が開通(田島大牧線から武蔵野線までの1.3km)

さいたま市年表(平成13年5月～平成21年12月)

年	月	主な出来事
平成16年	12月	イオン与野ショッピングセンターがオープン(日本ビストンリング与野工場跡地)
平成17年	2月	大宮東警察署が開署
平成17年	3月	市証紙の取り扱いを廃止
平成17年	3月	浦和学院高校が第77回選抜高校野球大会に出場
平成17年	3月	上尾道路に歩道橋かかる
平成17年	3月	エキナカ商業空間「エキュート大宮」がオープン(JR大宮駅)
平成17年	4月	さいたま市と岩槻市が合併し、人口118万人となる
平成17年	4月	さいたま市・岩槻市合併記念式典(大宮ソニックシティ)
平成17年	4月	各区の色を制定
平成17年	5月	桜区役所がブラザウエスト内に移転
平成17年	5月	さいたま市長選挙執行。2代目市長に相川宗一氏が再選
平成17年	5月	さいたま市議会議員補欠選挙(浦和区)・増員選挙(岩槻区)執行
平成17年	6月	さいたま市役所でクールビズ(ノー上着・ノーネクタイ)がはじまる
平成17年	6月	さいたま市が天然ガス自動車普及促進モデル地域第1号に認定される(国土交通省)
平成17年	7月	ブラザウエスト・桜図書館が開設
平成17年	7月	緑消防署美園出張所が新庁舎へ移転
平成17年	8月	北区でコミュニティバスの運行開始
平成17年	8月	石綿対策推進本部を設置
平成17年	8月	企業誘致に向けた産業展開推進本部を設置
平成17年	8月	小・中一貫「潤いの時間」教育特区が認可される(人間関係プログラムと英会話の授業を実施)
平成17年	10月	さいたま市が第3回まんの日文化大賞を受賞
平成17年	12月	平和都市宣言を制定
平成17年	12月	大宮深作土地区画整理事業の換地処分が完了。見沼区大字深作、大字丸ヶ崎の各一部が春野4丁目となる
平成17年	12月	地域コミュニティ放送局「FM浦和(レッズウェーブ)」が開局
平成17年	12月	浦和東高校が第84回全国高校サッカー選手権大会に出場
平成18年	1月	全市立小学校と養護学校に警備員を配置
平成18年	1月	浦和レッドダイヤモンドズがサッカー天皇杯優勝
平成18年	2月	皇太子殿下が見沼通船堀を視察
平成18年	2月	大宮競輪について平成19年度からの撤退を表明
平成18年	2月	浦和駅西口南第四地区第一種市街地再開発事業が竣工(コスタ浦和)
平成18年	3月	地上デジタル放送用のタワー建設(さいたまタワー)の誘致を断念
平成18年	4月	片柳コミュニティセンターが開設
平成18年	4月	浦和東部第一地区・浦和東部第二地区・岩槻南部新和西地区がまちびらき(みそのウイングシティ)
平成18年	4月	イオン浦和美園ショッピングセンターがオープン(みそのウイングシティ)
平成18年	4月	市内公共施設にAED(自動対外式除細動器)の配置がはじまる(平成19年度完了)
平成18年	4月	動物愛護ふれあいセンターを開設(6月から動物愛護事業を行う)
平成18年	5月	片柳図書館が開設(片柳コミュニティセンター内)
平成18年	5月	江戸時代の岩槻藩校「遷喬館」が復元され公開
平成18年	5月	さいたまの水を販売

さいたま市年表(平成13年5月～平成21年12月)

年	月	主な出来事
平成18年	6月	武蔵浦和第8-1街区第一種市街地再開発事業竣工式(ミューズシティ、ファーストタワー)
平成18年	6月	エコアジア2006(さいたま市初の国際会議)が開催(ロイヤルバインズホテル)
平成18年	7月	防災・防犯情報などを携帯電話へお知らせする「あんしんメール」の配信開始(平成22年3月31日配信終了)
平成18年	8月	首都高速埼玉新都心線がさいたま新都心～さいたま見沼間の開通により全線開通
平成18年	8月	2006FIBAバスケットボール世界選手権ファイナルラウンドが開催(さいたまスーパーアリーナ)
平成18年	8月	浦和学院高校が第88回全国高校野球選手権大会に出場
平成18年	9月	北部拠点宮原土地区画整理事業の換地処分が完了。北区宮原町1丁目、植竹町1・2丁目、土呂町、本郷町の各一部が変更となる
平成18年	9月	緑区大字井沼方の全域が東浦和2丁目に編入
平成18年	11月	東武野田線東岩槻駅南口が開設
平成18年	11月	鴻沼川浸水対策事業が完了
平成18年	11月	世界バレー男子第一次ラウンドさいたま大会が開催(さいたまスーパーアリーナ)
平成18年	12月	浦和レッドダイヤモンドズが14年目でリーグ初制覇。Vパレードでは沿道(県庁前～市役所)に6万5000人が集まる
平成19年	1月	浦和レッドダイヤモンドズが天皇杯連覇を達成
平成19年	1月	岩槻区でコミュニティバスの運行開始
平成19年	1月	浦和駅鉄道高架化事業1番線ホームが完成
平成19年	3月	氷川参道の入口に「一の鳥居ひろば」が完成
平成19年	3月	「岩槻人形」が国の伝統的工芸品に指定
平成19年	4月	保健所、健康科学研究センター、鈴谷公民館、障害者総合支援センターが開設
平成19年	4月	全市立小・中学校の学校図書館に学校図書館司書を配置
平成19年	4月	辻南小学校が開校
平成19年	4月	浦和中学校が開校(さいたま市立初の中高一貫教育校)
平成19年	4月	療育センターさくら草が開設
平成19年	4月	さいたま市議会議員一般選挙執行
平成19年	4月	特別高度救助隊「さいたまブレイブハート」を創設
平成19年	6月	青色防犯パトロールを開始
平成19年	6月	ジャパンフラワーフェスティバルさいたま2007が開催(さいたまスーパーアリーナ)
平成19年	7月	花火大会がこの年から3会場に分かれて開催(大和田公園・浦和競馬場・岩槻文化公園)
平成19年	7月	さいたまコールセンター「さいコール」が開設
平成19年	7月	新潟県中越沖地震が発生(7月16日)。大宮区で震度4、新幹線・私鉄が一時運転見合わせ
平成19年	7月	新潟県中越沖地震に伴う災害支援活動を行う
平成19年	8月	さいたま市が県内初の「国際会議観光都市」に認定される(国土交通省)
平成19年	8月	浦和消防署日の出張所が新庁舎へ移転
平成19年	8月	浦和学院高校が第89回全国高校野球選手権大会に出場
平成19年	9月	市報さいたまんがを発行。市の魅力や施策をマンガでPR(第28話(2010年4月1日号)をもって終了)
平成19年	9月	北浦和図書館東高砂分館が閉館
平成19年	10月	市の人口が120万人を超える
平成19年	10月	浦和駅東口駅前地区第二種市街地再開発事業落成式(コムナーレ)
平成19年	10月	市の施策PRキャラクター「つなが竜ヌゥ」がデビュー(以後各種印刷物や着ぐるみが登場)

さいたま市年表(平成13年5月～平成21年12月)

年	月	主な出来事
平成19年	10月	コムナーレが開設(国際交流センター、浦和消費生活センター、市民活動サポートセンター、浦和コミュニティセンター)
平成19年	10月	市納税催告センターが開設
平成19年	10月	鉄道博物館がオープン
平成19年	10月	浦和パルコがオープン
平成19年	11月	大宮公園サッカー場が「NACK5スタジアム大宮」としてリニューアル開設(市内初のネーミングライツ)
平成19年	11月	合併記念見沼公園が開設
平成19年	11月	中央図書館が開設(コムナーレ内)
平成19年	11月	浦和レッドダイヤモンズがアジアチャンピオンリーグで日本勢として初優勝
平成20年	1月	埼玉栄高校が第86回全国高校サッカー選手権大会に出場
平成20年	2月	北区大字上加の全域が日進町2丁目に編入
平成20年	2月	岩槻区大字南平野の一部が東岩槻6丁目に編入
平成20年	2月	市内産のブランド米「さいたま育ち」が販売開始
平成20年	2月	債権回収対策本部を設置
平成20年	3月	さいたま市と埼玉大学が連権に関する包括協定を締結
平成20年	3月	南房総市との友好都市提携を解消(旧岩槻市と旧千倉町の間で提携)
平成20年	3月	交通災害共済制度を廃止
平成20年	4月	さいたま観光大使が誕生
平成20年	4月	伝統産業を指定(浦和のうなぎ・大宮の盆栽・岩槻の人形)
平成20年	4月	子育て支援医療費助成事業を実施(所得制限を設けず中学生までを対象とする)
平成20年	4月	北区役所がプラザノース内に移転
平成20年	5月	窓口申請パッケージ化事業「パッケージ工房」を全区で実施(平成19年6月から見沼区で試行)
平成20年	5月	プラザノース・北図書館が開設(さいたま市初のPFI手法)
平成20年	5月	さいたま市が第1回ベストマザー賞特別賞(自治体部門)を受賞(NPO法人ひまわりの会主催)
平成20年	5月	「浦和うなこちゃん」の石像が完成(JR浦和駅西口前)
平成20年	7月	全国高等学校総合体育大会(インターハイ)「彩夏到来08埼玉総体」が開催
平成20年	7月	島町東部土地区画整理事業の換地処分が完了。見沼区島町の一部が島町1・2丁目となる
平成20年	7月	山崎農住組合土地区画整理事業の換地処分が完了。緑区大字三室の一部が変更となる
平成20年	7月	建築物緑化推進制度を創設(屋上や壁面を緑化する費用の一部を助成)
平成20年	8月	第20回国連軍縮会議inさいたまが開催(浦和ロイヤルパインズホテル)
平成20年	8月	全市立小・中学校及び高校の普通教室にエアコンを設置完了
平成20年	8月	浦和学院高校が第90回全国高校野球選手権大会に出場
平成20年	8月	さいたま市商工会議所が「さいたま小町」の募集を開始(任期1年。以後毎年募集)
平成20年	9月	さいたま市議会と埼玉大学が連携に関する覚書を締結
平成20年	10月	伝統産業事業所を指定
平成20年	11月	日進東土地区画整理事業の換地処分が完了。北区日進町2・3丁目、宮原町3丁目、大成町4丁目の各一部が変更となる
平成20年	11月	テクニカルブランド企業を認定(以後毎年認定)

さいたま市年表(平成13年5月～平成21年12月)

年	月	主な出来事
平成21年	1月	市立浦和高校が第87回全国高校サッカー選手権大会に出場
平成21年	1月	緊急経済対策本部を設置(8月に経済活性化対策本部となる)
平成21年	1月	日進東地区が街びらき
平成21年	1月	深作西部土地区画整理事業の換地処分が完了。見沼区大字深作、大字丸ヶ崎、大字小深作、島町の各一部が春岡1～3丁目、深作1・3丁目、島町1・2丁目となる
平成21年	3月	市民医療センターが開院
平成21年	3月	JR西大宮駅が開業
平成21年	3月	大宮西部地区がまちびらき(Liv-Field西大宮)
平成21年	3月	新都心大橋が完成し、都市計画道路赤山東線が開通(国道17号～産業道路間)
平成21年	3月	全区役所で「ISO14001」の認証を取得
平成21年	3月	大宮駅東口駅前広場が完成
平成21年	3月	市内半日観光コース(8ルート)が設けられる
平成21年	3月	武蔵浦和第4街区第一種市街地再開発事業竣工式(NALIA(ナリア))
平成21年	4月	新型インフルエンザ危機警戒本部を設置(5月に危機対策本部となる)
平成21年	4月	谷田市民の窓口が谷田支所になる
平成21年	4月	東岩槻市民の窓口が東岩槻支所になる
平成21年	4月	つばさ小学校が開校
平成21年	4月	住宅用太陽光発電設備補助金の交付開始
平成21年	4月	定額給付金・子育て応援特別手当の申請受付(10月まで)
平成21年	4月	宇宙滞在中の若田宇宙飛行士が市内の小・中学生らと交信(青少年宇宙科学館、母校の宮原小学校等)
平成21年	5月	さいたま市長選挙執行。3代目市長に清水勇人氏が初当選
平成21年	5月	さいたま市議会議員補欠選挙(西区・北区)執行
平成21年	7月	全区役所に「くらし応援室」を設置
平成21年	10月	全国生涯学習フェスティバル「まなびピア埼玉2009」が開催(埼玉スーパーアリーナ・コムナーレ)
平成21年	10月	若田宇宙飛行士の帰還報告会・交流会が開催(ソニックシティ・さいたま市宇宙劇場)
平成21年	11月	区長マニフェストを策定(区民サービスの具体的目標を区民向けに説明。以後毎年度策定)
平成21年	11月	電気自動車普及推進のためE-KIZUNA Project協定を締結(年内2社と締結)